



重度障害者の食事への介入

—姿勢と福祉用具選定の考え方—



目白大学作業療法研究会（略称めじけん）研修会のご案内をさせていただきます。
めじけんでは、作業療法に関する興味深いテーマを選び、卒業生だけでなく、
作業療法士の方ならどなたでも参加して頂ける研修会を行っています。

ADL の最も基本的なものと言える食事。食事への作業療法介入が今回のテーマです。講師は知的障害者への摂食・嚥下や運動学がご専門の目白大学の佐藤彰紘先生です。佐藤先生は身体障害評価学や作業分析学の授業も担当され、さらに福祉用具や素材加工も造詣が深い先生です。重度障害者の食事の姿勢と福祉用具選定の考え方や、作業療法士が食事へ介入するポイントとその意義まで、演習を交えて深く学びます。

日時：2015年5月24日（日）
10時00分～12時30分
（受付開始9時30分）

講師：佐藤 彰紘 先生（目白大学 作業療法学科）

参加費：学生：無料、一般：500円

場所：目白大学岩槻キャンパス フィールドアネックス
埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320

主催：目白大学作業療法研究会

申し込み・問い合わせ

「第25回めじけん研修会
参加申し込み」というタイトルで、

①氏名②勤務先③臨床経験
年数（目白在学学生は学年、
卒業生は何期生かを加えて）、
④メールアドレスを明記の上、
5月22日（金）までに下記のメールアドレス
またはホームページからお申込みください。

めじけん代表

野村 健太

mejiken.ot@gmail.com

http://mejiken.jimdo.com